

電力システム改革以降の制度的な変遷と電力先物市場

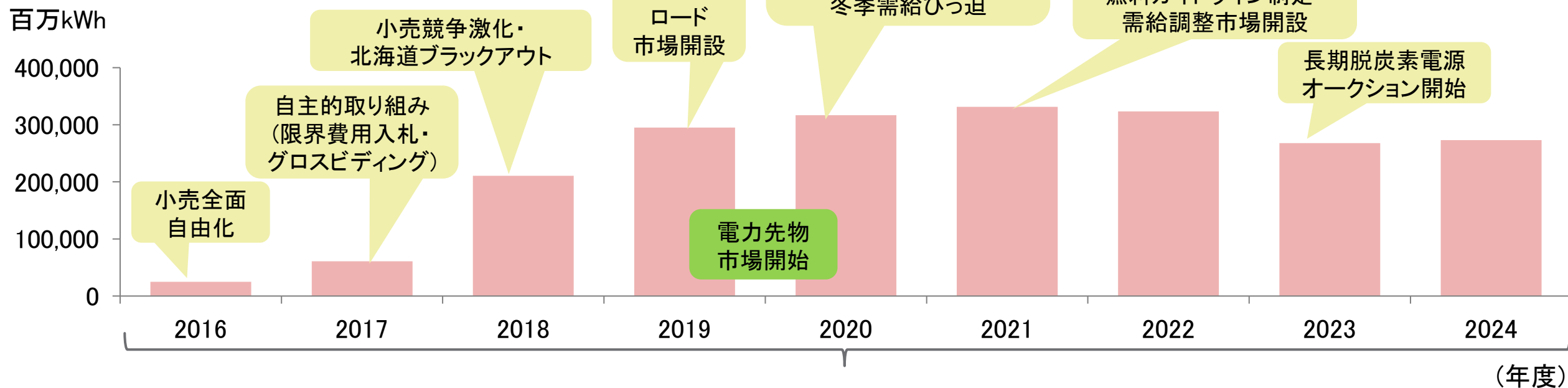
2025年10月21日

中国電力株式会社 代表取締役 中川賢剛

電力システム改革の変遷

■ 自由化以降、安定供給リスクの発現を機に様々な制度や市場が導入されてきた

JEPX取引量推移と、電力市場における主な出来事



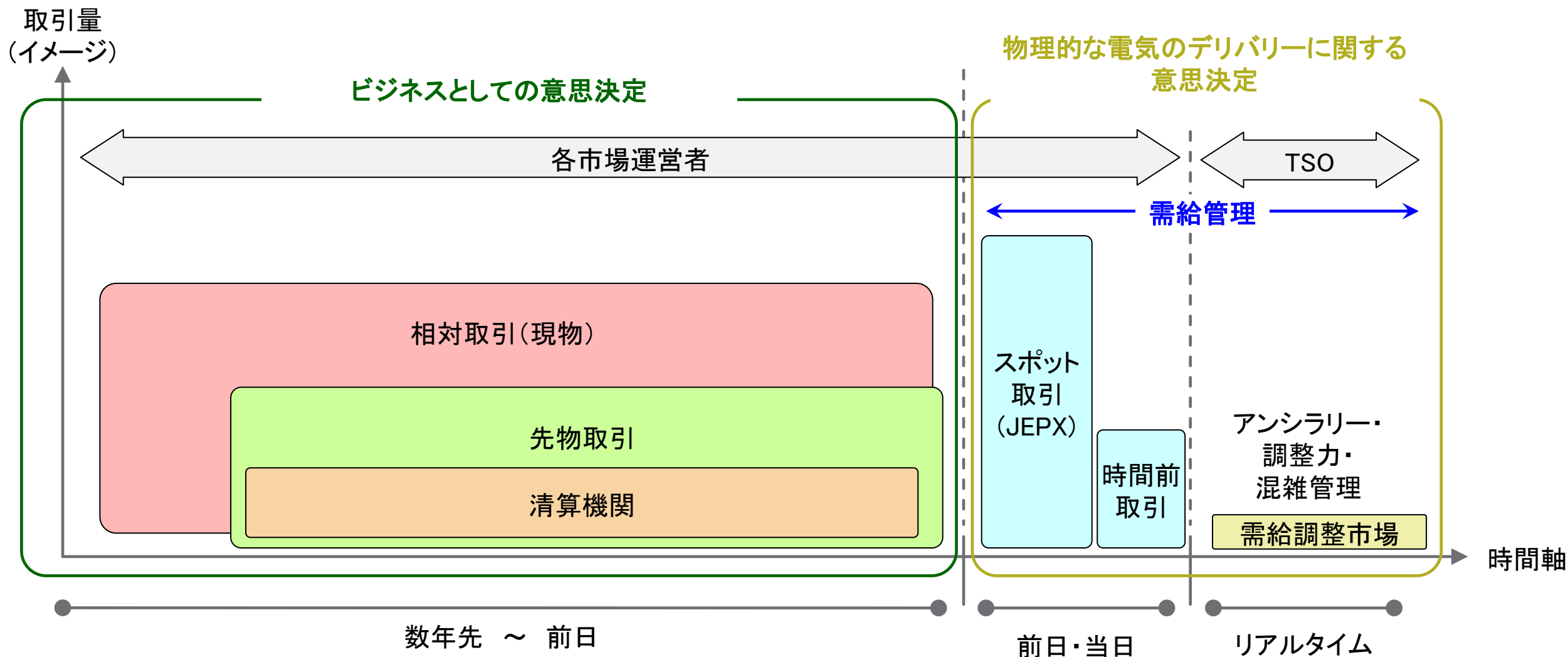
この間、再エネの年間発電量は約2.2倍に増加したが、一方で火力発電所の休廃止が進んだ影響もあり、火力の年間発電量は同じ期間内に約24%減少した



今後の制度や市場の設計では、中長期的な安定供給確保と競争原理の両立が求められる

スポット市場と先物市場の関係性

- 物理的な需給管理の場としてのスポット市場と、ビジネスの場としての先物・先渡市場があり、ビジネスの意思決定の太宗は先物・先渡市場で行われている



先物市場の役割

■ 先物市場がもたらす市場メカニズムによって価格発見機能が提供され、各市場参加者の意思決定に活用される

第一軸：発電トレーディング



第二軸：小売トレーディング

顧客の選別・高付加価値メニュー提供
“需要をアセットと見做したトレーディング”

“市場変化と発電能力を利用する
アセットバクトレーディング”

卸電力市場
(相対卸・先物市場)

固定・市場連動・オプション・
再エネの提供 (高く売る)

最終需要家

調達量の過不足売買

第三軸：フィナンシャル・トレーディング

- 発電アセット、需要を持たない
- 市場取引による売買スプレッド
- ヘッジ引き受けによるフロービジネス
- 高度な金融技術を生かした商品提供

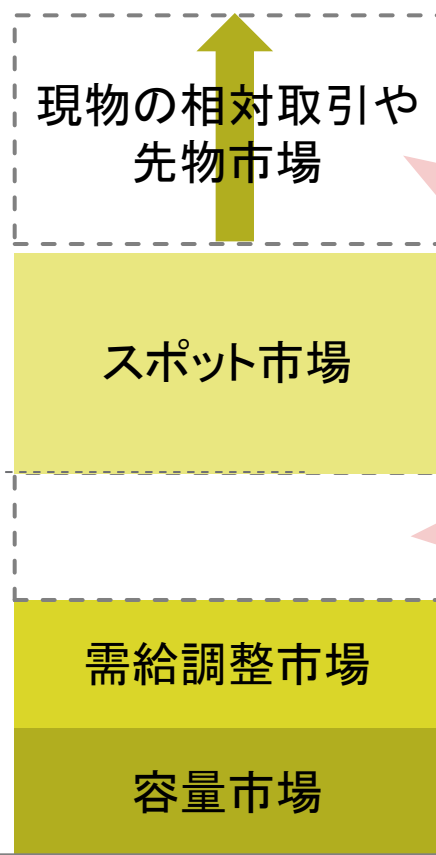
電源の維持とアセットバクトレーディング

■ 容量市場等の新たな市場や制度が導入されてはいるが、依然として固定費の回収は十分とは言えないという指摘もある

電源の維持・運転にかかるコスト



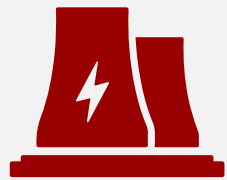
市場での取引によって得られる収益



市場の変化によって追加的な利益獲得の機会が存在している

固定費の回収は不十分

- 内外無差別の強化によって、発電・小売それぞれが大きな未契約リスクを抱えることとなった。
- 卸電力市場を間に挟み、市場の変化に合わせてそれぞれの立場で意思決定を変化させる。



発電

発電所で生み出す電気を
市場で卸売りする
(Long position)

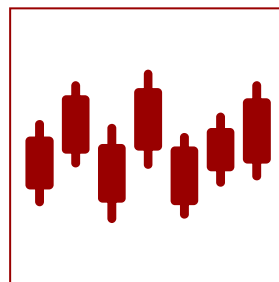
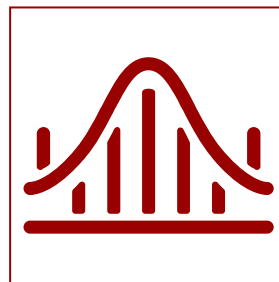


調達



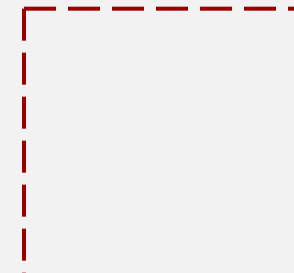
未販売

卸売市場



小売

需要家に届ける電気を
市場で調達する
(Short position)



未調達



販売

■ 自由市場と制度それぞれのより一層の発展と、両者の相互補完的な連携が重要

自由市場（先物市場等）



先物市場の有効な利用

- 会計処理ルールのみ依存しない最経済の意思決定

1

国主導で導入された制度や官製市場



発電と小売の個別最適の徹底

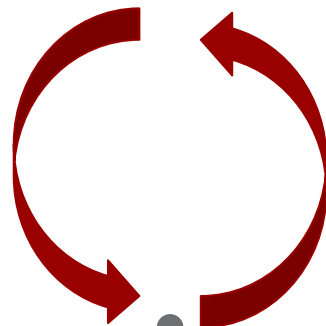
- 社内取引前提ではなく、市場に向き合うことで流動性を向上

2

制度と市場の相互補完的設計

- 市場の価格シグナルを失うことなく、制度が不足部分を補完

3



ご清聴ありがとうございました